



東京ワークライフバランス
認定企業

認定部門

育児・介護休業制度充実部門
株式会社ゆめみ



働き方を見直すいきいき職場を応援！

ワークライフバランスフェスタ東京2012



WORK LIFE BALANCE FESTA TOKYO 2012

R100

古紙/リサイクル配合率100%再生紙を使用

働き方を見直すいきいき職場を応援! —————

ワークライフバランスフェスタ東京2012



WORK LIFE BALANCE FESTA TOKYO 2012



株式会社ゆめみ



会社概要

会 社 名	株式会社ゆめみ
代 表 者 名	深田 浩嗣
創 立 (創 業)	2000年
所 在 地	世田谷区三軒茶屋2-11-23 サンタワーズB棟7F
TEL / FAX	03-5432-5801 / 03-5432-5809
従 業 員 数	61名
U R L	http://yumemi.co.jp/



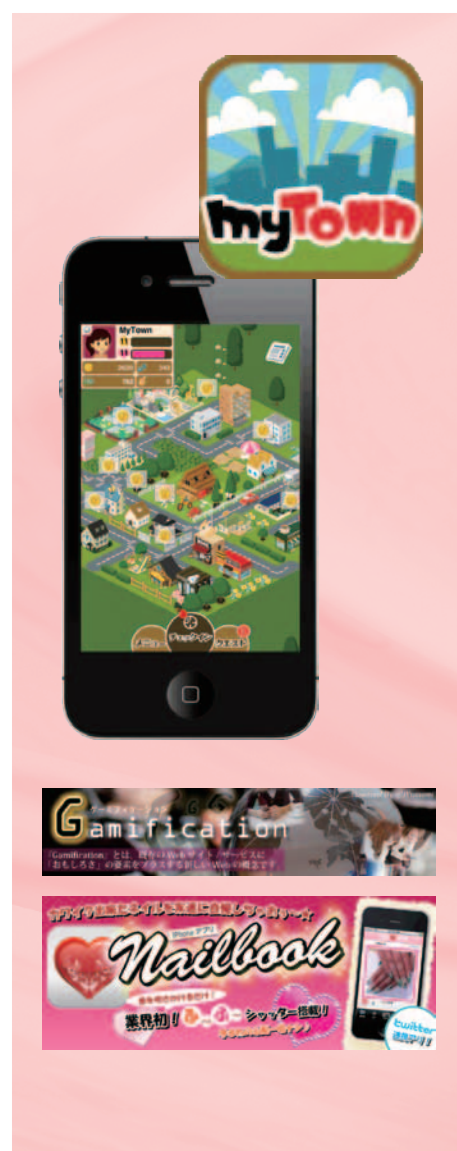
事業内容

モバイルサービスの企画・開発・運営・コンサルティング
自社サービス運営

モバイルインターネットの事業ドメインに特化。

株式会社ゆめみは、2000年に「モバイル (ケータイ)」に特化した制作開発企業としてスタートして以来、携帯端末やその環境の目まぐるしい変化に合わせて進化し、今も日々絶え間なく成長を続けています。

さらなる発展に向けて努力を続ける私たちに、今後ともご注目ください。



♡ 目的・理念

仕事と家庭の両立を行う中で、ゆめみでの優先順位は

①自分の健康 ②家庭 ③仕事 です。

終身雇用の中、家庭の大黒柱としての男性が仕事に専念できるような環境を国や会社が支えてきた時代から、核家族化や男女共働きが進む時代へと現代日本が変わる中で、仕事と家庭の両立についての価値観も大きく変わりつつあります。

ゆめみでの職場風土改革の取組は

必ずしも、ばりばりと残業して仕事に取り組み、能力成長や成果を上げることを否定することではなく、男性も育児をするべきという価値観を強要するものでも勿論ありません。人によって異なる、仕事、家庭の状況によって、時には仕事に没頭し、時には家庭に専念し、といった「柔軟性」を創り上げていくことが目的です。

それには、制度面での解決方法だけでは不十分です。

会社は人から成り立ちます。働く私たち自身の考え方、価値観として、両立を受け入れ、それが会社の風土として根付くことが重要です。

そのための一歩として、今回の取り組みを社内外に改めて宣言し、決意し取り組んでいきます。

ゆめみは、私たち自身が「こうありたい」という会社を私たち自身が創ることができる会社です。

♡ 取組内容

失効した年次有給休暇の積立保存制度

- ・失効した年次有給休暇を、40日を上限として積み立て、育児・介護は傷病その他の理由で利用することができます（有給）。

出産・育児のための特別有給休暇の導入

- ・妊娠した本人又は配偶者である社員に10日の特別有給休暇を付与します。小学校就学前まで申請することができ、申請時から2年間有効。男性の育児参加と母親の負担軽減が進みました。

法を上回る育児介護休業規程の整備

- ・育児短時間勤務制度の対象を小学校就学前までに拡大しました。
- ・子の看護休暇および介護休暇を半日単位で取得することが可能です。



♡ 実現のポイント

管理部門を中心に、様々な施策・制度導入・情報提供の実施

- ・経営者の「仕事と育児の両立支援制度の取り組み」についての想いを、全体周知し、会社をあげて、トップをまきこんで施策・制度の検討を実施しています。

社内制度や運用ルールの聴取、周知、改善

- ・メーリングリスト、グループウェアを使用し、「仕事と育児の両立支援制度」の周知徹底を図っています。
- ・よくある質問などはイントラネット上にQ&Aを掲載しています。
- ・質問、相談の窓口を設置し、「仕事と育児の両立支援制度」についての疑問や不安を解消できる環境を整備しています。

管理職に対する両立支援研修の実施

- ・DVDを視聴し、ディスカッションを行い、意識改革を図っています。



♡ 従業員の意見

職場への効果

- ・制度が整備され、社内の雰囲気も制度の利用を遠慮しなくてもいい雰囲気になったと思います。



会社の姿勢や方針について評価できる点

- ・経営陣から、仕事と家庭の両立支援の取り組みについての想いが発表されており、会社として、社員のワークライフバランスを考えてくれていると感じます。
- ・制度が制度で終わらず、実際に利用している人が複数います。



生活や働き方への影響

- ・男性の育児休業取得の実績があると、今後、結婚をして子どもができた時に自分も育児休業取得を選択肢に入れることができるなと思いました。



職場での周知方法

- ・社内wikiに制度について詳細を説明したページがあり、とても充実しています。仕事と家庭の両立について、定期的にアンケートが実施され、結果も共有されています。

